

News Release

2023年8月31日
株式会社日本政策投資銀行

「Blue Visby Consortium」への加盟について -金融機関初の加盟-

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、デジタル技術を活用し、船舶の目的地への最適な到着時間を提供する統合プラットフォーム「Blue Visby Solution」（以下「当システム」という。）の開発を目指すコンソーシアム「Blue Visby Consortium」（以下「当コンソーシアム」という。）に加盟しました。

当コンソーシアムは、船舶の設計・運航支援システムを提供する NAPA Ltd.（CEO：Mikko Kuosa）と、国際弁護士事務所 Stephenson Harwood LLP（Chief Executive：Eifion Morris）が共同で運営しており、一般財団法人日本海事協会（代表理事会長：坂下広朗）、株式会社商船三井（代表取締役社長：橋本剛）、丸紅株式会社（代表取締役社長：柿木真澄）をはじめ、世界各地から 27 の機関が加盟し、当システムの開発に向けて活動しております。DBJ は当コンソーシアムに参画する初の金融機関となります。

当システムは、船舶の性能や海象、港湾の混雑状況等のデータを統合し、同じ港を目指す船舶群の到着時間の最適化・分散を行うことで、船舶から排出される GHG の削減を目指します。海運業界では、速く航海して目的地近くで沖待ちをする船舶の運航方法「Sail Fast Then Wait」が慣習となっており、結果的に不必要な GHG が排出されています。当コンソーシアムでの検証の結果、当システムの利用を通じて 16% の GHG 排出量削減効果が見込めることが示されており、海運業界の脱炭素化に向けた有効な手段になることが期待されています。

DBJ は、当コンソーシアムにおける唯一の金融機関として、ファイナンスに関するノウハウの提供・助言を通じて本システムの開発を支援してまいります。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、持続可能な社会の実現に向けたお客様の取り組みを支援してまいります。

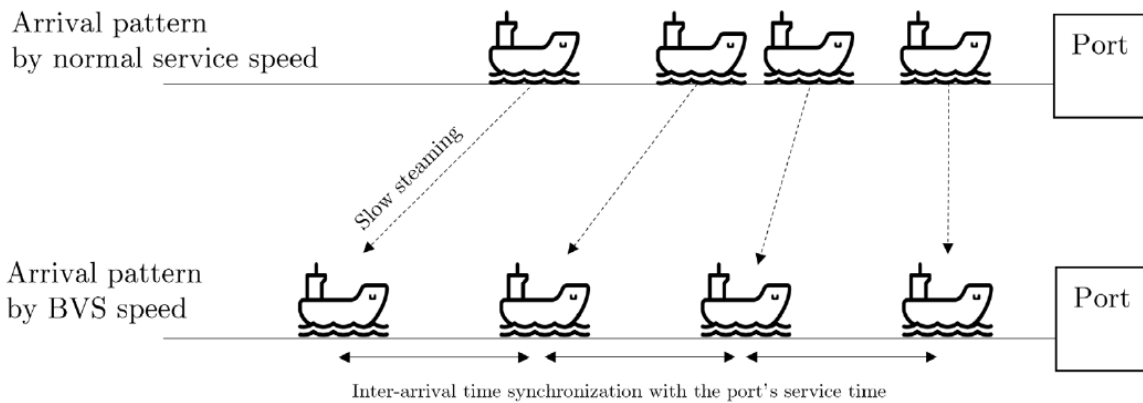


図 当サービスを通じ、同じ港を目指す船舶群の到着時間の最適化・分散イメージ
(提供：当コンソーシアム)



図 当サービスを通じ、各船舶の位置情報を表示・最適な到着時間を提供する
(提供：当コンソーシアム)

【お問い合わせ先】

企業金融第4部 電話番号 03-3244-1640